

依存症対策強化事業の全体像

～相談・治療・回復支援について切れ目のない体制を整備する取り組み～

これまでの取り組み

平成 26 年度からの「西成特区構想」と呼応し、5 か年計画の「あいりん地域を中心とする環境整備の取り組み」が開始。

大阪市と連携し、「薬物依存症者等ケア強化事業」として、薬物乱用防止の啓発や、薬物依存症者やその家族に対する治療・ケアの新たな取り組みなどを総合的な取り組みとして実施してきた。

現状と課題

◆ 依存症は、適切な治療と支援により、回復が十分可能な疾患であるが、否認という依存症の特性や病気の理解不足などにより治療や支援に結びついていない。

◆ 依存症の相談、治療を担う社会資源が少ないことや、治療や支援に関わる機関の相互連携体制が不足している。

対策の柱

平成 30 年度においては、これまで取り組んできた 依存症対策をさらに充実させるため

- ① 治療体制の強化
- ② 相談支援体制の強化
- ③ 普及啓発の強化

について重点的に取り組み、積極的な施策展開を行う

行政

地域保健課

- 市内の依存症対策体制強化の推進
- 国家要望等
- 依存症治療拠点機関と依存症専門医療機関の選定

こころの健康総合センター

【相談拠点支援センター】

- 専門相談(こころの健康総合センター運営費)
- 専門的な研修
- 地域のネットワークの強化・充実のサポート

保健所

【相談拠点】

- 一般精神保健福祉相談・訪問
- 地域のネットワークの強化・充実
- 地域住民への普及啓発
- 地域の相談窓口職員への基礎研修

市内関係部局

- 【IR 推進局】 ギャンブル等依存症対策
- 【政策企画部】 青少年対策等
- 【府民文化部】 消費者相談等
- 【福祉部】 家庭支援・高齢者支援等
- 【商工労働部】 就労支援・借金相談等
- 【環境農林水産部】 大阪産関係
- 【都市整備部】 飲酒運転防止等
- 【教育庁】 予防教育・啓発等
- 【大阪府警察】 未成年飲酒取締等
- 【健康医療部】 医療・保健対策
 - 薬務課 ● 薬物乱用防止 P R
 - ポスター等による啓発
 - 西成地域薬物対策チーム会議
 - 健康づくり課 ● 健康増進計画

依存症対策強化事業 (薬物依存症者等ケア強化事業の最終年度)

1. 治療体制の強化

- 依存症専門医療機関数の増加
- 医療機関向け研修
- 依存症患者受診後支援事業

2. 相談支援体制の強化

- おおさか依存症土日ホットライン開設
- 大阪アディクションセンター (OAC)
- 依存症関連機関連携会議と部会
- 大阪府依存症対策市内連携会議
- 関係職員向け依存症研修
- 事例検討会
- ミニフォーラム

3. 普及啓発の強化

- 依存症に関する府民向けシンポジウム
- ギャンブル等依存症啓発ポスター

薬物・ギャンブル等依存症の専門的な施策について委託

医療

大阪精神医療センター (依存症治療拠点機関)

大阪府の基幹精神科病院として医療サービスを提供

◆ 専門プログラム (薬物・ギャンブル) の普及

- ・ 医療的なバックアップ体制
- ・ 医療的なコーディネーター (「ぼちぼち」「GAMP」の導入)
- ・ 医療分野の専門相談 (対応困難事例への対応)
- ・ 保健所職員等へのギャンブル等依存症の研修

◆ 医療機関向けの研修

◆ 依存症患者受診後支援事業

(ネットワークを活用した自助 G 等と連携した患者支援・国モデル事業)

・ 依存症専門医療機関

「アルコール健康障がい」「薬物依存症」「ギャンブル等依存症」に、入院及び外来により専門的に取り組む医療機関

・ 依存症治療拠点機関

大阪府における依存症の治療拠点となる医療機関

精神科医療機関

- ・ 専門研修
- ・ 専門的な助言
- ・ 専門プログラム活用時のフォローアップ

府に申請

相談機関・回復施設・自助団体・司法機関

各分野における依存症者支援

相談機関

- ・ 中核市保健所
- ・ 大阪市こころの健康センター
- ・ 堺市こころの健康センター
- ・ 大阪クレサラ・貧困被害をなくす会 (大阪いちょうの会)
- ・ 大阪府薬剤師会

回復施設

- ・ 大阪ダルク
- ・ 大阪マック

自助団体

- ・ 大阪府断酒会
- ・ 断酒会家族会
- ・ NA
- ・ AA
- ・ GA
- ・ ナラノン
- ・ アラノン
- ・ ギャマノン
- ・ 家族の回復ステップ 12

司法機関

- ・ 大阪弁護士会
- ・ 大阪司法書士会
- ・ 近畿厚生局麻薬取締部
- ・ 大阪保護観察所
- ・ 大阪刑務所